

# みなみ

R2年度 竜王南小学校便り No. 9

2020. 11. 27発行

甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —

## 授業参観ありがとうございました～学校開放日～

11月18日(水)は学校開放日として、保護者の皆さんに学校の様子を終日参観していただきました。本来ですと、4月・6月に授業参観・学校開放日を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症のため、11月の実施となりました。手指消毒や「3密」回避等にご協力いただきながら、例年よりも多くの保護者にご来校いただき、ありがとうございました。1校時前の「朝の活動」時間には、すでに数名の保護者が廊下から教室の様子を参観されていました。そんな中、6年生の教室前にいたお母さんから声をかけられました。「先生、修学旅行ありがとうございました。」思いがけない言葉にとてもうれしくなりました。行程の縮小など様々な課題を乗り越えての実施でしたが、多くの皆様のご理解とご協力により無事終わることができましたことに改めて感謝いたします。



さて、この日は、4年生と5・6年生が外部講師をお招きして授業を行いました。4年生は防災に関わる学習、5・6年生はスマホ教室でした。保護者もそれぞれ20～30名ほど参加されていました。「便利な物には危険が伴う」というスマホの危険性や身近な地域の防災について、親子で学ぶ貴重な時間となりました。これを機会に各ご家庭でも話題にしてほしいと思います。学校開放日を通して、お子様の学校での様子を見ていただきましたが、何か気付いたことなどありましたら、ご連絡ください。



## ボランティア委員会と胞子の会による作業

中休みの時間を使い、胞子の会の方とボランティア委員会の代表者で、落ち葉を処理する囲いを完成させました。校庭の南西側（アスレチック側）には高木が多く、大量の落ち葉で埋め尽くされます。何年か前に作った囲いがいくつかありますが、老朽化により壊れかけていました。このままでは、落ち葉を捨てる場所がなく困っていたところ、込山PTA会長さん、胞子の会の皆さんが修理して下さることになりました。短い時間でしたが、ボランティア委員会の数名も手伝う中、完成しました。ありがとうございました。



### ちょっといい話！

先日の放課後、窓越しから「校長先生！、カバンが落ちていました。」と5年生の男子が声をかけてきました。どこにあったか確かめようと、5年生と現場へ駆けつけました。近くの公園にあるベンチの上に置いてあったそうです。中には、カギと一緒に警備会社のスティックキーがついていました。紛失した人は困っているだろうなと思い、近くの心当たりを探しましたが当然見つかりません。カバンを預かって学校へ戻ろうとしたところ、別れ際にその5年生が、「先生、スティックキーの番号を警備会社に問い合わせたら、持ち主が分かるかもしれないよ」と助言してくれました。なるほど!!。その機転の利いた発想に大変驚いたのですが、学校に戻り早速問い合わせしてみると、すぐに落とし主が分かったので。学校へカバンを受け取りにきたその方は、是非、直接その子にお礼が言いたいとのことで、電話で気持ちを伝えてもらいました。心温まる放課後のちょっとした出来事でしたが、とても嬉しかったです。



### 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底について～県からの通知より～

11月に入り、県内の感染者数が急増しています。本格的な冬の到来に向け、第三波となる感染拡大が心配されます。学校での感染防止対策も、今一度気を引き締めて取り組んで参りますが、ご家庭におかれましても、引き続き検温・健康観察等、感染防止対策へご協力をお願いします。風邪等の症状がある場合は、登校を控えていただくよう重ねてお願いします。



11月12日付けで県教育委員会から、「学校において感染者が発生した場合の考え方について」別添で通知がありました。だれの身にも起こることとして、慌てず・恐れず・冷静に対応するために、基本的にどのような対応をとるのかをお伝えします。

児童や教職員がPCR検査等で陽性となった場合、症状の有無にかかわらず感染者となります。その児童は出席停止となり、保健所の指示により登校が開始となります。濃厚接触者の調査については、発症日2日前（無症状の場合は検体採取日の2日前）より、感染者と同居あるいは長時間の接触、または手で触れることができる距離（1m程度以内）で必要な感染予防なしで15分以上接触があった者について、保健所の調査により特定されます。濃厚接触者に特定され、PCR検査が陰性であっても、保健所が指定した自宅観察期間は出席停止となります。また、児童生徒が幅広くPCR検査を受けられるよう、濃厚接触者でないが、授業や部活動などで感染者と接触があった者を保健所が接触者として特定します。

こうして、濃厚接触者及び接触者として保健所が特定した児童生徒はPCR検査を受けることとなります。この際、ご家庭と学校・保健所の間で様々な情報交換が必要となりますので御承知おき下さい。なお、濃厚接触者や接触者を特定し、それらの結果が出るまでの間、学校の全部又は一部の臨時休業を行うことが考えられます。臨時休業の実施については甲斐市教育委員会と協議した上での判断となります。

「感染したらどうなるのだろう」という不安から、間違った憶測や偏見が生まれてきます。正しく恐れることが大切です。何か心配なことがありましたら、ご相談ください。